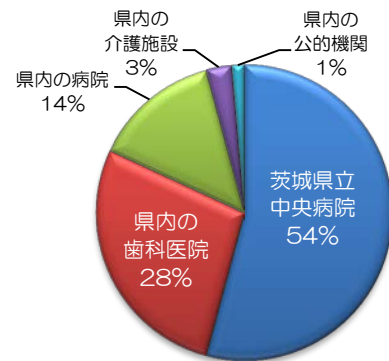


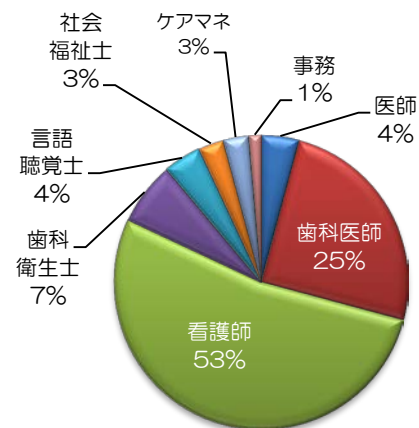
●本研修会参加者 72 名は次のとおりであった。

所属施設	人数
茨城県立中央病院	39
県内の歯科医院	20
県内の病院	10
県内の介護施設	2
県内の公的機関	1



●本研修会参加者 72 名の職種は次のとおりであった。

職種	人数
医師	3
歯科医師	18
看護師	38
歯科衛生士	5
言語聴覚士	3
社会福祉士	2
ケアマネージャー	2
事務	1

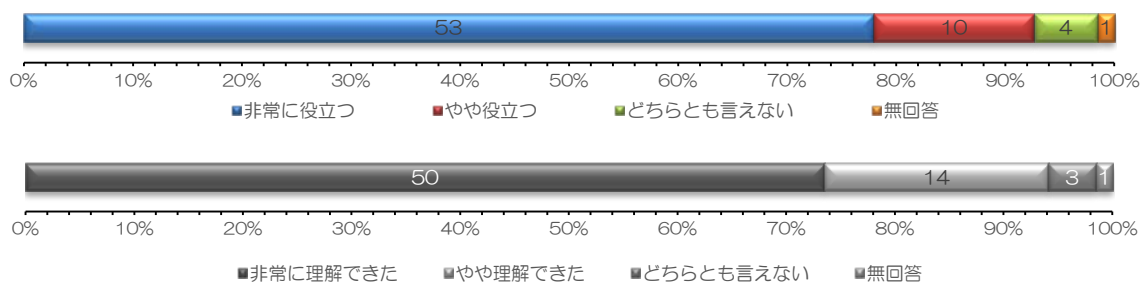


## アンケート結果

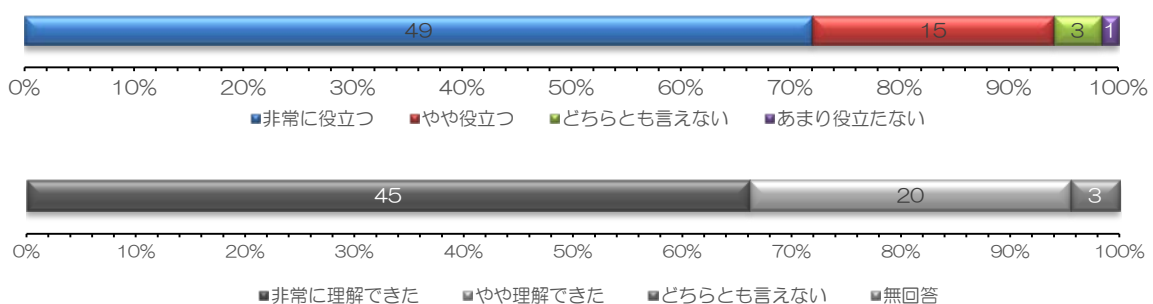
本研修参加者 72 名にアンケート調査を実施し、68 名から回答を得た。(回収率 94.4%)

### 1. 研修について (役立ち度・理解度)

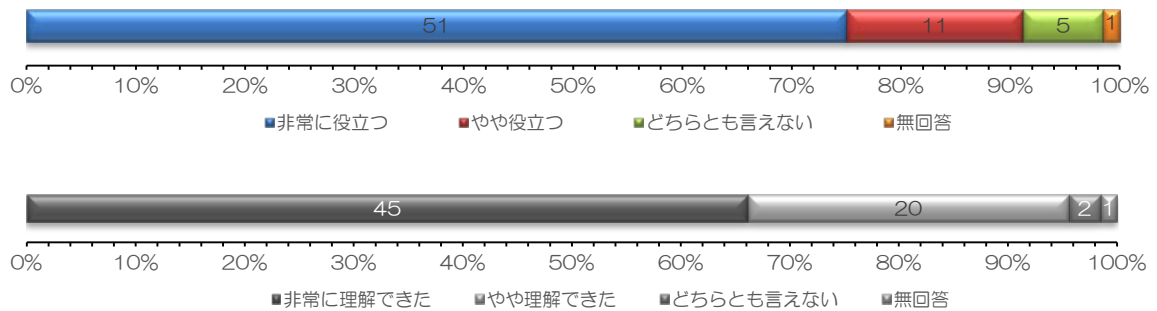
#### 1) はじめに



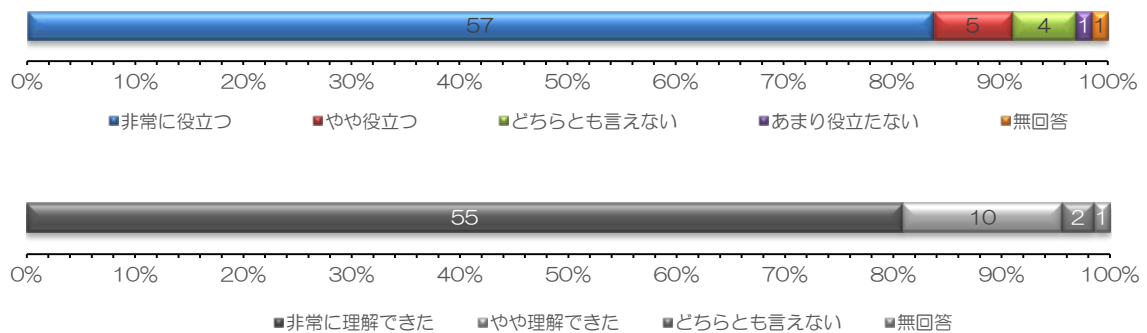
#### 2) がん手術と口腔ケア



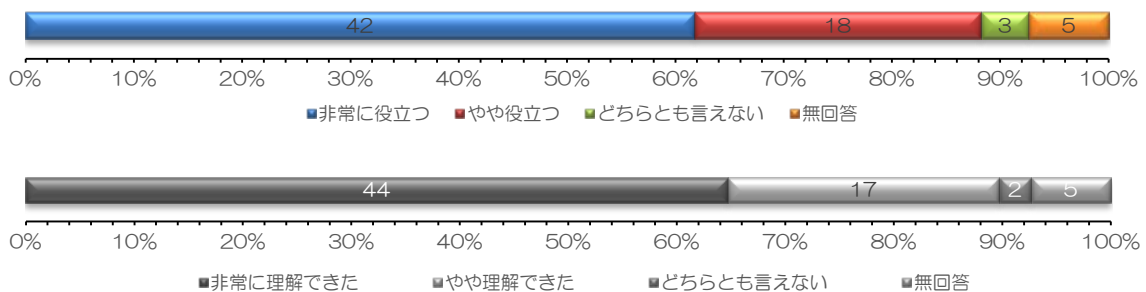
### 3) がん薬物療法と口腔ケア



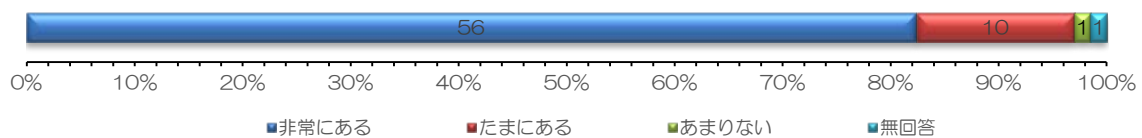
### 4) 口腔ケアの実際



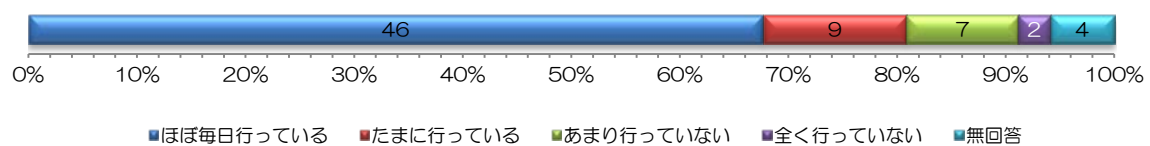
### 5) 院内での口腔ケアの導入の仕方



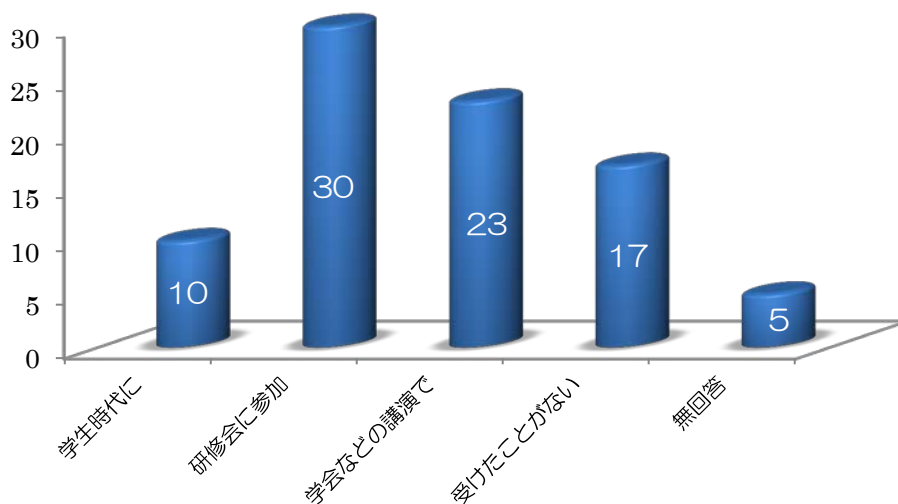
## 2. 日常診療において口腔ケアの必要性



## 3. 日常診療において口腔ケア



#### 4. がん患者の口腔ケアの教育について (複数回答)



#### 7. 研修会の受講し、今後のがん患者の診療において役立つことがあるかについて



#### 5. 院内の医科と歯科の連携の現状について

内 容	職 種
がん治療前からの歯科受診を進めているが、外科からの紹介が少ない。	医師
歯科医が常勤になりました。	医師
当歯科医院では、なるべく患者の全身状態を把握するために医科の主治医へ紹介状を出して対応していますが、現状では歯科治療の可否だけ返事として頂く事がある。	歯科医師
茨城県立中央病院の連携協力病院に登録している。かかりつけ患者さんが手術を受ける時にオファーが少しだけくる。すべてかどうかはわからない。	歯科医師
近隣の整形外科からBP剤投与前の歯科治療依頼されることがあります。その他は、特に何か連携について行ってはいません。	歯科医師
通院してきた患者さんでがん発生し、医科より紹介される機会が増えている。期間が短く難しいことも多い。	歯科医師
近隣の診療所と病院との連携を行っている。(院内に医科がないため)	歯科医師
一応、連携登録はしている。	歯科医師
何度かがん治療前の口腔ケアをすることがあった。	歯科医師
茨城県立中央病院との地域連携医院である。	歯科医師
あまり連携が行われていません。	歯科医師
始めたばかりで暗中模索状態です。	歯科医師

内 容	職 種
茨城県（東西茨城支部）での県中との連携により、実際に取り組んでいます、まだまだ勉強中です。	歯科医師
手術前と化学療法前は歯科衛生士さんに見てもらい、助言してもらっている。	看護師
コンサルテーションによって連携。特に手術前。	看護師
化学療法中の患者がかかりつけ歯科があるかの確認。医師へ紹介状記入依頼。連携室へ連絡し、受診予約を取る。(周手術も化学療法、導入患者の歯科衛生士介入依頼。	看護師
化学療法中の患者さんにかかりつけ歯科にかかってもらうように医師に紹介状を書いてもらう。	看護師
化学療法前、導入後に歯科受診をすすめている。入院時、歯科からの紹介状を持参する方もいる。	看護師
回診など。問題がある場合コンサル。	看護師
歯科の診療ができ自分の病棟に入院するようになった。患者様のコンサルテーションで介入してくれている。	看護師
病棟で嚥下評価のためNSTと連携することはあるが、歯科はあまりあいと思う。	看護師
術前の口腔内チェック依頼。術後、継続的な歯科衛生士の介入とスタッフへの指導。	看護師
コンサル用紙を記入して診てもらう。あまり利用する事が少なく、詳しくは分かっていない。	看護師
担当医がコンサルして、診療依頼している。	看護師
手術前後の口腔ケアチェック。口腔に問題がある患者を対象に依頼を出し、病棟で歯科衛生士が問診やケアを実施。必要時、医師が診察。	看護師
依頼をすれば診療してくれます。(認定看護師)開胸開腹の手術前は歯科と連携をとっています。歯科衛生士さんに口腔内がきたない時、依頼をすればケアをしてくれる。	看護師
病棟と外来（歯科口腔外科）で連携がとれている。	看護師
去年まで非常勤歯科医と医科歯科連携を導入していた。今年から常勤歯科医が採用、口外外来開設した。近歯科との連携は現在も継続中。	看護師
H29.4月に口腔外科開設された。2012年（H24年）東西支部との連携会議を年3回行い、話し合っている。	看護師
DAG 評価ケア必要時、歯科衛生士依頼。受診必要であれば紹介。手術前患者の歯科受診ルーチン。	看護師
院外より歯科医呼んで行っている。	看護師
歯科連携は行っていないが点数がとれ、患者に有易なものであればすすめていく必要があると考える。	看護師
化学療法の患者さん	看護師
化学療法前後の歯科衛生士による口腔ケアの回診、主治医からかかりつけ歯科医への紹介。	看護師
問題のある事例は院内マニュアルにそって依頼。	看護師

内 容	職 種
訪問歯科診療を受けている。	看護師
茨城県立中央病院と連携している。	歯科衛生士
連携がはじまったばかりでなかなか周知されていない状態が続いているがゆるやかに連携件数が増えつつある。	歯科衛生士
隣接する歯科への受診はすすめるが、患者個人のやりとりにすぎず、情報提供なし。	言語聴覚士
院内にはないが、病院の隣に歯科医院がある。当法人内（施設含む）の方々でこちらの歯科医院にかかっている方も多い。	言語聴覚士

#### 6. 院内の医科と歯科の連携をすすめるための必要な支援

内 容	職 種
外科医の気持ちを変えさせる方法を教えてほしい。	医師
医科歯科連携の仕組みがあります。	医師
がん患者のための医科歯科連携だけでなく、全身疾患と歯口腔の健康に行われウ医療支援の充実をさらに向上していただきたい。	歯科医師
病院歯科（口腔外科）を含めた連携、支援が大切だと思います。	歯科医師
歯科にいと現在のがん治療の現状がよくわからないので、今回のように医科と歯科お互いに理解を深められる講習会をこれからも行っていただけると助かります。	歯科医師
地域連携室から口腔ケアの必要ある患者の依頼があるが、多くの場合、手術や化学療法科開始の予定までの日数が短く（2週間）、必要な予約を確保するのも難しいことがある。もう少し早目に依頼できないのでしょうか。	歯科医師
もっとこういう研修会が必要です。	歯科医師
今現在、十分に支援して頂いていますが、県中からの連絡に即対応していけない場面もあるので、申し訳ないと感じている。	歯科医師
はっきりとしたシステムと必要な書類があると助かります。	歯科医師
看護師は患者の口腔内の状態を知り、医師や歯科衛生士と連携する。患者への指導を行い、受診できるようにする。	看護師
患者さんへの歯科受診の必要性を知ってもらうための専門的な指導、説明（歯科受診について病棟で伝えても「今、悪いところがない」と行ってもらえないことが多い）	看護師
口腔粘膜炎を生じやすい薬剤への意識とすぐに相談できるシステム。病棟スタッフで口腔ケアの担当、委員会の設置など。	看護師
口腔ケアの必要性周知・理解。歯科医がいること、コンサルテーションができることを知る。	看護師
口腔ケアに関する知識を深める。	看護師
患者への口腔ケアの必要性についての指導をする。指導者がほしい。	看護師
連携方法が分かりやすくなると思う。	看護師
院内での定期的なラウンド等あれば、相談しやすいです。	看護師

内 容	職 種
連携方法・手順について全てのスタッフが理解できるよう研修など定期的に行う。	看護師
本日のような講演会を定期的を開催し、医科医師へ啓蒙活動してほしい。	看護師
特に必要性はない？	看護師
日常的な観察を行い、必要時にはピックアップし、治療までスムーズに連携できるチェックリストなどがあるとよい。	看護師
医師に理解をしていただくための会議を設けてもらえるよう NST 委員会に伝えてみようと思います。う歯・義歯の調整の為、往診の歯科を患者個人が依頼する事が多い為、そのシステムを利用できると良いなと思います。	看護師
看護師、医師の知識（問題意識）向上のための学習。	看護師
遠方で難しい（搬送のむずかしさ）訪問では限界がある。	看護師
化学療法患者が入院した際に退院後の歯科受診のために歯科連携して加算取得に向けて学習会なども実施している。しかし、当科医師（主治医）の協力も必要なので、難しい現状である。	看護師
情報提供書サンプル	言語聴覚士
毎週、当院に歯科医師が来ているので、相談は随時できる環境にある。	言語聴覚士

#### 8. 本日の感想およびとりあげてほしいテーマ

内 容	職 種
豊富な写真の提示が良かったです。セントラル病院のお話がとても良かったです。	医師
日頃、食道以遠しか見ないことが多いので、口の中を見る大切さを実感しました。	医師
がん疾患だけではなく、「全身疾患と歯科」を総論として、各論で「病態の治療に行われる医療」などの講義も聞いてみたい。	歯科医師
テーマについてはお任せします。できる限り受講します。	歯科医師
意義ある講義でした。開業歯科医向けの実習があれがありがたいです。	歯科医師
つくばセントラル病院での取り組みは素晴らしいと思いました。大変役に立ちました。ありがとうございます。	歯科医師
がん治療の現状についての講習会。とても良い内容だったので、時間的に短いのがもったいなかった。	歯科医師
受講出来て良かった。日常を見直すにもこの様な機会が定期的に必要な？	歯科医師
「口腔ケアの実際」でお話して頂いた荒川さんの講演がとても患者を想う気持ちが伝わってきて印象に残りました。	歯科医師
口腔ケアの実際を聴きたいです。	歯科医師
口腔ケアの実際では具体的なことが学べました。	看護師
勉強会や外部研修など、口腔ケアについて知識・技術を得たいと思いました。	看護師
日頃から口腔ケアをきちんと行い、悪化する前に予防することが大切だと感じました。ありがとうございました。	看護師

内 容	職 種
所属している病棟にがん患者様がほぼいないため、がん治療における口腔内の破たんをみることがありませんでした。今後受けもつことがあれば、本日学んだことを活かしていきたいと思いました。又、改めて口腔ケアの必要性を知り、積極的に口腔内を観察し、介入していきたいと思いました。	看護師
口腔ケアについて分かりやすく学べた。今後は、口腔内の評価を詳しく、口腔ケア方法が知りたい。	看護師
口腔ケアの重要性、必要性を強く感じました。たばこ、飲酒等の関連性、口腔内が汚染されていると様々な病気をひきおこす事等わかり、患者様にも口腔ケアや歯科受診のすすめを行っていきたいです。自分のケアも怠りなく行っていきたいです。	看護師
実際の口腔内病態の例(写真)やケア方法を知る事ができ、勉強になりました。	看護師
分かりやすく、興味深く参加させていただきました。衛生士さん、口外看護師さんのお話をもっと聞きたいです。	看護師
資料がもう少し見えやすいとよい。字が小さい。まずは概要からの研修会だと思いますが、ある程度研修が済んだら次は実際のはじめかた、病院歯科のある病院と地域との実際の連携内容と課題について(筑波大やセントラル病院でどのように連携をしているのか、がん、がん以外の連携の形を知りたいです)	看護師
がん、高齢者、小児などの口腔ケア	看護師
病棟でもすぐに取り入れられる内容でよかった。	看護師
事務さんなど全職員に向けて口腔ケアを行っているという話はすばらしいと思いました。個人衛生の点からも必要だと思います。	看護師
口腔内保清が QOL 向上や治療継続に必要なだと学びました。	看護師
口腔内のアセスメント・評価を行っていききたい(OHAT) 高齢者が多い為、誤嚥性肺の予防を徹底したい。口腔ケアの技術をもっと学びたい→マニュアル	看護師
口腔ケアについて多方面から講義いただき、とても参考になりました。	歯科衛生士
一般の歯科医院でもがん患者さんへの対応の仕方を知ることが大切だということが再確認できました。本日はありがとうございました。	歯科衛生士
がん患者の口腔ケアについては、研修会等で学んだことはありますが、本日の内容のような深く詳しい内容までは学んだことがなかったので、とても勉強になりました。現在、ちょうどがん患者の方に関わっていることもあり、今日学んだことを生かしていきたいと思いました。	言語聴覚士